

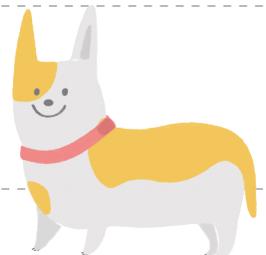
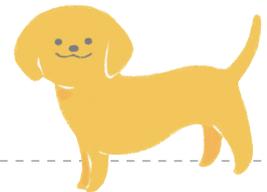
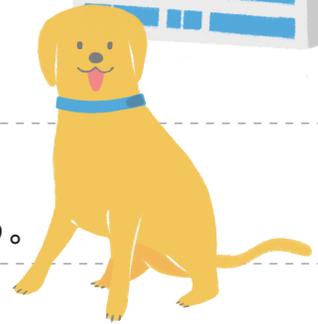


# ペットを飼う前に考えましょう ～飼ってから後悔しないために～



ペットは、最後まで責任を持って飼い続けなければいけません。  
飼う前に、次の点をよく考えてみてください。

- 1  **飼い主や家族に動物アレルギーはありませんか？**  
アレルギー発症の可能性がある場合は、飼う前に医師に相談するなど、慎重な判断が必要です。
- 2  **家族の同意はありますか？**  
ペットを飼うのに、家族の協力は不可欠です。
- 3  **ペットの飼育が可能な住宅ですか？**  
集合住宅の場合は、ペットが飼育できるか必ず確認しましょう。
- 4  **ペットの入手先を調べましたか？**  
ペットショップからの購入のほか、動物愛護団体からの譲渡という選択肢もあります。  
中央区では、飼い主のいない猫の譲渡会を年間4回実施しています。
- 5  **飼い主のライフスタイルや体力に合ったペットですか？**  
種類により、成長すると体が大きくなり、多くの運動量を必要とする場合もあります。
- 6  **15年以上にわたる世話を毎日できますか？**  
毎日、決まった時間に食事を用意したり、糞尿の始末も行う必要があります。  
高齢になったペットは、介護が必要になる場合もあります。
- 7  **世話にかかる費用を負担できますか？**  
※参考例：犬・猫の生涯必要経費 犬：約245万円 猫：約154万円  
(一般社団法人ペットフード協会 令和3年全国犬猫飼育実態調査結果を引用)  
この金額は参考であり、犬や猫の種別・生存年数・病気の治療内容・トリミングやペットホテルの利用頻度などにより、大幅に上回る場合もあります。
- 8  **ペットが飼えなくなる場合のことを考えていますか？**  
飼い主の病気やケガにより飼えなくなる場合を想定して、  
代わりに世話をする方を探すなど準備をしておきましょう。
- 9  **周囲の迷惑にならないように飼うことができますか？**  
必要以上に鳴かないようにするなど、きちんとしたしつけが欠かせません。  
しつけ方に困った時のために、相談先を見つけましょう。



中央区では、「動物と暮らしやすいまちづくり会」というボランティア団体が  
ペットを飼う前に確認した方がよいことやしつけ方について、相談を受け付けています。  
<https://www.hcfa.jp/> 右のQRコードからサイトにアクセスできます。

